

広告で阪神タイガースを熱く応援！ 甲子園駅を“岡田語”でジャック

auじぶん銀行株式会社（本社:東京都中央区、代表取締役社長:石月 貴史、以下 auじぶん銀行）は、2024年4月1日（月）から、阪神本線 甲子園駅のホーム壁面や改札通路など、駅構内の合計20カ所に交通広告を掲出します。

auじぶん銀行は、2022年から阪神タイガースのオフィシャルスポンサーを務めており、甲子園駅での広告ジャックは今年で3回目を迎えます。今回は2023年流行語大賞を受賞した「アレ」をはじめ、岡田監督の口調をイメージした“岡田語”を用いて、全20パターンの広告を制作しました。auじぶん銀行にちなんだ岡田語とその翻訳を通して、auじぶん銀行の特徴を説明しています。阪神甲子園球場に足を運ぶ阪神タイガースファンの皆さまに、電車を降りた瞬間から改札を出るまでお楽しみいただけるよう、甲子園駅の各所に広告を展開します。

岡田語 **auじぶん銀行のアレは、アレよ。**

(日本語訳) auじぶん銀行のATM手数料は、月最大15回無料[※]です。
※種別や取引状況に応じたステージごとに、無料回数異なります。

 

岡田語 **auじぶん銀行よ、はっきりに言うて。**

(日本語訳) 阪神タイガースデザインのキャッシュカードがある
auじぶん銀行がおススメなのは、明白な事実です。

 

auフィナンシャルグループのauじぶん銀行は、「未来まで明るく。」というブランドメッセージをかがげ、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後も、“お客さまに一番身近に感じてもらえる銀行”として、お客さまやパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造していきます。